

作成：2018年7月2日
改定：2020年10月26日(8版)



プラスチック成形機用洗浄剤

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称： ナノダックスパーシ剤 eco maru PurgingPellet(エコマル)

※本SDS適用グレード「GWS」「GWP」

用途： 樹脂成形機用パーシ剤

供給者情報詳細

供給者： ナノダックス株式会社 <https://www.nanodax.jp/>

住所： 東京都荒川区東尾久4-21-19

電話番号： 03-6806-8501 緊急連絡先： 090-6044-8686

FAX： 03-6806-8502 E-mail： sato@nanodax.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類

この製品は、GHS基準による危険有害性の分類基準に該当しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

グレード	成分名	濃度又は濃度範囲	CAS No.	官報公示整理番号
GWS	ガラスウール(ガラス繊維)	51%以上	65997-17-3	該当番号なし
	アクリルニトリル・スチレン共重合体(AS)	50%未満	9003-54-7	化審法(6)-1594
	その他添加剤	10%未満	既存(営業秘密)	既存(営業秘密)
GWP	ガラスウール(ガラス繊維)	51%以上	65997-17-3	該当番号なし
	ポリプロピレン(PP)	50%未満	9003-07-0	化審法(6)-1594
	その他添加剤	10%未満	既存(営業秘密)	既存(営業秘密)

4. 応急措置

応急措置の記述

吸引した場合

- ・高温の溶解樹脂から発生するガスを吸入した時は、新鮮な空気のある場所へ移動させ安静にする。
- ・必要に応じ医師の診断を受ける。

皮膚(又は髪)に付着した場合

- ・皮膚を流水/シャワーで洗い流すこと。溶解物が付着した場合には直ちに衣服の上から大量の水をかけ十分に冷却し汚染された衣類を全て脱ぐこと。
- ・皮膚に付着し固まってしまった樹脂は無理にははがさず、医師の診断を受ける。

眼に入った場合

- ・直ちに水で十分に、注意深く洗うこと。
- ・コンタクトレンズを着用している場合、容易に外せる場合は外し、十分に洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

- ・口をすすぐこと。
- ・無理に吐かせないこと。
- ・異常を感じる場合や、気分が悪い時は医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

- ・水噴霧、散水、粉末消火剤、泡消火剤。

火災時の特有の危険有害性

- ・一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、エチルベンゼン、スチレン等を含むガス発生の恐れがある。
- ・消火作業の際には、煙の吸引を避ける。

消火を行う者の保護

- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- ・一般火災と同様の消火方法を用いて差し支えない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

- ・漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

二次災害防止

- ・ペレットは床面に残ると滑る危険性が高いので、こまめに処理すること。
- ・漏出物の上をむやみに歩かない。

- ・回収物の収納容器は内容物処理を行うまで密封しておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

注意事項

- ・熱、火花、炎から遠ざけ、充分換気しながら使用する。また粉塵爆発の可能性を軽減するために、設備にアースをとり、周辺環境において粉塵の蓄積を避ける。
- ・眼に入らないようにする。
- ・作業場は必要に応じて換気を行う。

安全取扱注意事項

- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- ・取扱い後は、手、顔等をよく洗いうがいを行う。

配合禁忌等、安全な保管条件

- ・適切な保管条件：換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

- ・管理濃度：データなし。

ばく露防止

- ・呼吸器の保護具：粉塵が多い場合は防塵マスクを着用する。
- ・手の保護具：保護手袋を着用する。
- ・眼の保護具：保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
- ・皮膚及び身体の保護具：保護衣を着用する。
- ・衛生対策：眼、皮膚、衣類につけないこと。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

- 形状：ペレット状。
- 色：白色又は乳白色。
- 臭い：僅かに臭気あり。
- pH：データなし。
- 融点：データなし。
- 沸点：データなし。
- 引火点：データなし。

発火温度 : データなし。

分解温度 : データなし。

溶解度(水) : 不溶。

その他の情報

放射性 : 適用外。

※弊社基準によるもので保証するものではありません。

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

混触危険物質

強酸化剤、強酸、強塩基は火災や爆発の危険性がある。

避けるべき条件

- ・使用温度範囲外での使用。
- ・eco maru(GW入り)を滞留させること。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性 : データなし。

感作性 : データなし。

生殖細胞変異原性 : データなし。

発がん性(ポリマー/グラスウール)

IARC-Gr.3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

生殖毒性 : データなし。

特定標的臓器毒性(単回/反復 ばく露) : データなし。

吸引性呼吸器有害性 : データなし。

危険有害性の要約

- ・常温の取扱いでは特に危険性はない。
- ・成形加工時は、高温のため分解ガスが発生する可能性があるので注意を要する。
- ・粉塵は、爆発性混合気を生成する場合がある。
- ・野外に漏出した場合、鳥等の動物が飲み込み窒息する可能性があるので、廃棄や漏出には注意する。

GHS分類

物理化学的危険性 分類基準に該当しない。

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 分類できない。

急性毒性(経皮) : 分類できない。

急性毒性(吸入)	: 分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 分類できない。
呼吸器感作性	: 分類できない。
皮膚感作性	: 分類できない。
生殖細胞変異原性	: 分類できない。
発がん性	: 分類できない。
生殖毒性	: 分類できない。
授乳に対する影響	: 分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない。
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない。
環境に対する有害性	
水生環境有害性(急性)	: 分類できない。
水生環境有害性(長期間)	: 分類できない。
オゾン層への有害性	: 分類できない。
GHSラベル要素	: なし。

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生毒性	: データなし。
残留性・分解性	: データなし。
生体蓄積性	: データなし。
土壤中の移動性	: データなし。
オゾン層破壊物質	: データなし。

13. 廃棄上の注意

一般情報	: 報告対象の化学物質なし。
残余廃棄物	: 都道府県などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。
汚染容器・包装	: 関連法規及び地方自治体の基準に従い適切な処理を行う。 容器を廃棄する際には、内容物を完全に除去した上で処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類	: 国連番号に該当せず輸送規制の対象でない。
-----------	------------------------

国内規制	: 国内法に従う。
特別の安全対策	: 取り扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法	: 該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	
特定第1種指定化学物質	: 該当しない。
第1種化学物質	: 該当しない。
第2種化学物質	: 該当しない。
労働安全衛生法	: 通知対象物質を含有する製品に該当。 スチレン(政令番号323)
化審法	: 該当しない。
消防法	: 指定可燃物 : 合成樹脂類(その他のもの、3,000kg)
船舶安全法	: 該当しない。

16. その他の情報

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理された時は無効です。この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

この情報は、私どもの知識の及ぶ限りにおいて正確ですが、弊社は内容の正確性又は完全性について、何も責任を取ることはできません。全ての材料を適当に使用する最終的決定の責任はユーザーのみのものです。全ての材料には、未知の危険性があり、取扱いに注意が必要です。ここには特定の危険性について記載してありますが、これ以外の危険性が存在しないことは保証できません。

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
